

平成 19 年 10 月 24 日
日本機械輸出組合
部会・貿易業務グループ

1. 調査目的

グローバルサプライチェーンの現代にあつては、輸送とロジスティクスは、国際貿易の戦略展開の上で、決定的な要素となつてきている。他方、9.11 の同時多発事件以後、サプライチェーンのセキュリティ確保が世界的に新たな課題となつている。こうした背景から、サプライチェーンのセキュリティ確保と円滑化の両立をもたらす制度設計が、我が国の国際競争力確保に喫緊に求められているテーマである。また同時に、世界税関機構（WCO）で合意された「国際貿易の安全確保および円滑化のための基準の枠組」（SAFE Framework）に準拠して、AEO（Authorized Economic Operator）の国際相互認証実現に向けた議論が欧米等各国で活発化している。

かかる国際環境の中でわが国企業が国際的な優位性を保つためには、国際相互認証に対応できる国際標準に沿ったサプライチェーン・セキュリティの制度を整備するとともに、従来の通関手続きを簡素化するとともに、港湾・空港のオペレーションの効率化をはかることによって貿易の円滑な流れを促進し、コストの削減を実現することが必要である。かかる改革の目標として保税搬入原則を見直し、貿易手続の完全電子化、および港湾・空港の 24 時間化を実現することが必要である。本調査委託では、かかる問題意識の下、欧米諸国での保税管理・臨時開庁制度の実態、AEO 制度および国際相互認証への取り組みについて実態調査を行い、改革を実行に移すための基本資料を提供することを目的とする。

2. 調査内容

- ① 欧米諸国での保税制度、臨時開庁制度、CY オペレーション、手続電子化などの業務実態。
- ② 欧米諸国での AEO/C-TPAT 導入に対する取組みの実態。
- ③ 調査対象国は米国、英国、オランダ、並びに欧州委員会
- ④ 上記①、②、③の内容に対する質問への回答、関連資料の収集。
- ⑤ 当組合国際電子商取引円滑化委員会において調査結果を報告する。

3. 審査基準

- ・ 申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・ 申請者は、調査対象地域に事務所を有しそれぞれの事務所から報告書を提出すること。
- ・ 提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・ 提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・ 実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・ 委託金額 : 上限 500 万円(消費税含む)
- ・ 契約期間 : 契約締結日から平成 20 年 3 月 31 日まで
- ・ 提出物 : 報告書 及び 関係資料(基本的に電子データで提供)
- ・

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・ 当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・ 当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・ 日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成 19 年 10 月 24 日～10 月 31 日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード(WORD形式は[こちら](#)、PDF形式は[こちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともにEメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HPに掲載されている場合は、同HPのURL)

8. 審査結果

平成 19 年 11 月 9 日(予定) HP で公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当: 部会・貿易業務グループ 担当者名前 橋本 弘二

Eメール: (hashimoto@jmcti.or.jp)

TEL: 03-3431-9800

FAX: 03-3436-0509

(なお、当該情報に関するウェブサイトは組合員限定となっております。同サイトを公募の参考にされた方は上記担当者までご連絡下さい。)

以上